

【介護予防教室の課題】

- 一般介護予防事業（ふれあい教室・サロン）、総合事業（閉じこもり予防型通所介護・短期集中型通所介護）は実施しているが、認知症予防に特化した介護予防教室は実施していない。
- 今後を見据えて、MCI を視野に含めたどういったプログラムが良いか実際の取り組みを学びたかった。

【課題改善策】

- 人的・財政的な問題から、単独事業としては課題が多いが、認知症は多因子疾患であることから、食事・運動・認知トレーニング・血管リスクの管理を出来る限り、既存事業に組み込めるようにしたらよいのではないか。

【実施した結果】

- 既存事業（ふれあい教室・サロン等）に専門職が必ずいるわけではないので、現実的に難しい。
- 主たる参加目的が認知症予防と限らないため、継続的な介入は難しく、普及啓発に留まった。
- 今後を見据えて、認知症予防に特化した介護予防教室を実施すべきか否か、行政として今後何に力を入れるべきか再度検討する必要がある。

【介護予防教室の写真】

【介護予防教室 参加者からの声】

【スタッフからの声】